

令和元年12月定例会 発言通告一覧

発言順位	議員氏名	所属会派
通告項目	発言内容	

1 西澤善三 新政無所属の会

1 SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みについて

- (1) SDGsの取り組みに対する市長の考えを問う
- (2) SDGsの現在の取組状況と今後の取り組みについて問う
- (3) SDGsの理念を活用したまちづくり策について問う
- (4) SDGsの基本指針の今後改定される市の各種計画や指針への活用について市の考えを問う
- (5) SDGsの市民周知や理解を得るための施策について考えを問う

2 井上均 新政無所属の会

1 蒲生医療センターの指定管理と今後の展望について

- (1) 蒲生医療センターの指定管理に至った経緯と地域医療の将来像を伺う
- (2) 仕様書に明記せず、特定指定管理者から医療方針の提案を求めるに至った理由を伺う
- (3) 公立病院の責務を伺う
- (4) 施設使用料、指定管理料、政策的医療交付金の具体的な方針と全容の提示時期を伺う
- (5) がんセンターの建設計画について伺う
- (6) 地域医療連携推進法人設立について、範囲と設立発起人、機能分担と介護事業者との連携について伺う
- (7) 蒲生医療センターの現状と今後の経営指標や評価について伺う
- (8) 指定管理期間中の検証方法を伺う
- (9) 医療政策を監視・検証し、最新の医療技術などの見識を持つための定期的な業務委託について伺う
- (10) 地域医療に貢献される職員の適切な処遇と人材確保策について伺う

2 地域公共交通の充実について

- (1) フルデマンド型乗合タクシーの活用について伺う

3 田井中丈三 東近江市民クラブ

1 災害多発。それでも「災害は忘れた頃にやってくる」ハザードマップの周知について

- (1) 地域の防災対策の取り組みを、ハード・ソフト両面でどうサポートしているか
- (2) 上記についてどういった課題があり、それを今後充実すべきと考えているか
- (3) 洪水ハザードマップの更新を予定しているが、修正はどういった点か
- (4) 愛知川の決壊から30年、怖さを忘れず、住民が洪水に対する備えをするために、どういった点で改善に繋がると考えるか
- (5) 災害の種類ごとに避難場所が、一目でわかるよう新しいハザードマップに明示すべきと思うがいかがか
- (6) 今回の更新時に、冷蔵庫に貼れる地区毎のハザードマップ概要版を地域の手でつくってもらおう考えはないか
- (7) 住民へのハザードマップの周知のために、どういった啓発等を行っているか

2 市道における占用工事の路面復旧基準見直しについて

- (1) 占用工事の復旧基準を現場で臨機に変更する為、職員にどう指示をしているか
- (2) 近年のパイプライン工事の舗装復旧後、再点検はしたか。結果はどうだったか
- (3) 市の指示が不十分で傷んだ舗装の修繕は、市で行うしかないが、適切と考えるか
- (4) 占用部分の舗装復旧は、原則全幅復旧するなど基準を改正すべきと思うがいか

4 山本直彦 東近江市民クラブ

1 合計特殊出生率について

- (1) 現状をどう分析しているのか伺う
- (2) 合計特殊出生率が上がらない原因はどこにあると考えているのか伺う
- (3) 今後どのような対策が必要だと考えているのか伺う

2 地区により大きく状況が異なる人口減少について

- (1) 10年後・20年後に各地区の人口がどのように推移していくと予想しているのか伺う
- (2) 地区ごとの対策が急務であるとするが市の見解を伺う
- (3) 今後増加することが見込まれる交通弱者・買物弱者への支援策をどのように進めていこうと考えているのか伺う

3 地域おこし協力隊員への独立支援について

- (1) 地域に根差して独立をしていくための支援は十分に行われているのか伺う
- (2) 既に卒業された隊員の現状を伺う

5 森田徳治 東近江市民クラブ

1 東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証結果及び人口減少対策への効果について伺う
- (2) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略計画策定の進捗状況と市の方針について伺う

2 市道学校横山線の整備について

- (1) 市道学校横山線のバイパス道路整備の進捗状況について伺う
- (2) 道路整備アクションプログラムに位置づけられているが、長期遅延の場合は、S字カーブの改良が必要と考えるが、市の見解を伺う
- (3) S字カーブの改良が困難な場合、カーブの手前に看板の設置を行うなどの対応が必要と考えるが、市の見解を伺う
- (4) 大型車両対向の際の横ブレは接触事故が起こらないか不安であり、舗装補修が必要と考えますが、市の見解を伺う
- (5) 民家の振動・騒音調査の実施、S字カーブの凍結対策などが必要と考えるが、市の見解を伺う

6 青山孝司 東近江市民クラブ

1 小規模企業活性化の支援について

- (1) 職種別有効求人倍率の現状について伺う
- (2) 技術職の人材育成支援の現状について伺う

2 河川整備について

- (1) 河川浚渫工事の現状について伺う
- (2) 10年前と比べて堆積土砂の推移はどのようになっているか伺う
- (3) 河川管理の方法及び県との情報共有の現状について伺う
- (4) 浚渫工事前の説明はどのように行われているか伺う
- (5) 洪水ハザードマップによる周知について伺う
- (6) 河川に架かる橋梁点検について伺う

7 西澤 由男 東近江市民クラブ

1 子育て支援について

- (1) 子育てなどの制度においては国に倣うことになりやむを得ないと考えるが、乳幼児期は、家庭で子育てすることを啓発し推奨すべきと思うが、市の見解を伺う
- (2) 家庭での子育てが、子どもにとっても理想であり、施設や人材不足の解決に繋がると考えるが、市の見解を伺う
- (3) 自宅保育の家庭に対して、保育料の免除に要した費用分に代わる経済的支援や税制的優遇などでインセンティブを付加することについて、市の見解を伺う
- (4) さらに充実した同居・近居支援を進めることが有効であると考えているが、市の見解を伺う
- (5) 県内・市内における妊娠出産環境の現状について伺う
- (6) 限られた産科医や助産師の人材を最大限活用して、安心して出産を迎えられる体制を構築することが課題解決の一助と考えるが、市の見解を伺う
- (7) 時代のニーズに応えられる専門職としての助産師の計画的な養成と、助産師による「バースセンター」の設置なども含めた市の見解を伺う

8 鈴木則彦 東近江市民クラブ

- 1 八日市駅前における効果的な時期の樹木の剪定によるムクドリ禍の回避について
 - (1) 今期の対策をどう分析し、来期につなげるのか、具体的な計画や対策を伺う
- 2 職員の土日祝祭日の勤務について
 - (1) 土日祝祭日の勤務は職務命令か、取扱いを伺う
 - (2) 取扱いは本庁、支所により異なるのか伺う
- 3 中心市街地活性化基本計画の八日市駅前市有地活用事業について
 - (1) 事業の基本的な考え方を伺う
 - (2) 概要を伺う
 - (3) 期待される効果を伺う
 - (4) 今後のスケジュールを伺う
- 4 びわこリハビリテーション専門職大学の学生について
 - (1) 大学生をうまくまちに取り込む方策は考えているか伺う
 - (2) 大学の学生課と連携して、学生にまちづくりに参画してもらいたいと考えるが、市の見解を伺う

9 和田喜藏 東近江市民クラブ

- 1 緑のふるさと協力隊について
 - (1) 「緑のふるさと協力隊」の導入について伺う
- 2 東近江市100年の森づくりビジョンについて
 - (1) 伐採後の植林について、市の考えを伺う
 - (2) 「鈴鹿の森おこし」推進ワーキンググループの取り組み活動について伺う
 - (3) 里山の保全、治山事業の地元負担について伺う
 - (4) 100年の森づくりビジョンに、治山事業の計画を含めるべきと考えるが市の見解について伺う

10 西村和恭 東近江市民クラブ

- 1 市政に対する要望書について
 - (1) 自治会から年間500件以上の要望書があるが、この数字をどう受け止めているのか、また原因について伺う
 - (2) 平成30年度の570件のうち、解決または解決見込みの件数を伺う
 - (3) 結果について、どう分類し管理されているのか伺う
 - (4) 市道に関する要望が多いが、予算編成に反映できているのか伺う
 - (5) 里道等の整備補助事業も、引き続き要望を反映した予算編成になっているか伺う
 - (6) 市道等に関する事項についての基本的な対応について考えを伺う
 - (7) 県要望に対する県の回答について、部長の見解を伺う
 - (8) 建設業の労働環境改善に向けた市の取組について伺う
 - (9) 除雪作業の対応業者確保に向けた取り組みについて伺う

11 市木 徹 東近江市民クラブ

- 1 介護保険、介護予防について
 - (1) 保険者機能強化推進交付金についての見解と本市の状況、第7期介護保険事業計画の2年目となる今年度の成果は
 - (2) インセンティブ交付金の獲得状況と県内13市の内、成績順位は
 - (3) 介護事業者へインセンティブとして再分配されることが望ましいが、本市の仕組みは
- 2 国民健康保険、疾病予防について
 - (1) インセンティブの今年度の成績は。13市のトップを維持しているか
 - (2) 今年度の特定健診の受診率と獲得インセンティブは
 - (3) 特定健診受診率向上の具体的な取り組みは
- 3 地域医療連携推進法人について
 - (1) 電子カルテの統一化や特定健診データの統一ソフト・システムを整備し、使いやすい仕組みを作り上げることについて、市の見解は
 - (2) 地域医療連携推進法人の有効性と取り組むべき方向性は

12 戸嶋幸司 太陽クラブ

- 1 就職氷河期世代支援について
 - (1) 就職氷河期世代支援に向けて取り組んでいる施策は
 - (2) この世代を対象にした採用試験は行っているか
 - (3) 市内の支援対象者を把握しているか
 - (4) 市内の支援対象者のうちひきこもりの実数は把握しているか
- 2 生涯スポーツ推進について
 - (1) 市民の運動習慣向上のために市として取り組んでいる施策は
 - (2) 自治会や地区単位で参加するスポーツ行事への参加が減少しているが、現状をどう捉え今後どうしていくべきだと考えるか
 - (3) 社会体育施設の料金改定、減免基準を見直したが、この見直し以降、利用者からどのような声が上がっているか

13 櫻 直美 太陽クラブ

- 1 近江鉄道線と市民の未来について
 - (1) 鉄道会社が単独経営は困難だと言っていることについて市はどのように受け止めているか
 - (2) 鉄道会社はどのような経営改善をし、市はその努力をどう評価しているか
 - (3) 国・県・市町が鉄道線維持のために行った施策、事業及びその費用は、またそれらに対する市の自己評価は
 - (4) 法定協議会に至るまでの経緯と鉄道以外の代替交通案の検討結果は
 - (5) 法定協議会で5市5町の足並みがそろわず、新たな運営の枠組みがまとまらなければ、近江鉄道線は廃線となるのか
 - (6) 廃線になった場合の具体的な影響は
 - (7) 経年劣化する本線の大きな橋7つとトンネル2つについて、長寿命化により耐用年数をどれだけ伸ばせると行政は考えているのか
 - (8) これらの橋やトンネルの大規模改修工事の費用と工期を行政はどう見積もっているのか
 - (9) 5市5町で全線存続にむけて足並みをそろえるための働きかけについて具体策はあるか
 - (10) 全線存続が不可能になった時に備え、万葉あかね線を存続させるために車両検査修繕施設を移設又は借りること、その費用、期間を調査することについて市の考えは
 - (11) 地域が正しい危機感を持って、鉄道を地域で守る意識の醸成が必要と考えるが、具体的な企画・実行を考えているか

14 辻英幸 太陽クラブ

- 1 ふるさと納税の使途について
 - (1) ふるさと納税の使途の明確化について伺う
 - (2) 返礼品の額に左右されない本当の意味でのふるさと納税を増やしていく考えはあるのか伺う
 - (3) 株式会社東近江あぐりステーションへの出資にふるさと納税を利用する場合の問題点を伺う
- 2 ひとり親世帯に対する施策について
 - (1) 当市のひとり親世帯数を伺う
 - (2) ひとり親世帯に対する自立支援の内容、利用状況について伺う
 - (3) 自立支援に対する新たな支援施策について伺う
 - (4) ひとり親世帯の子供に対する心のケアについて伺う

15 安田高玄 太陽クラブ

- 1 自転車利用について
 - (1) 本市の自転車人口は何人か伺う
 - (2) 自転車利用者は自転車交通安全教育を受講されたのか伺う
 - (3) 滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例に対し、本市の対応について伺う
 - (4) 運転免許証の返納時や、高齢者を対象とした自転車交通安全教育の実施について伺う
- 2 スマートフォンや携帯電話、インターネットなど、SNSによる事件・事故について
 - (1) 本市の小・中学校でのSNSに対する指導や対策について伺う
 - (2) 指導、対策の効果について伺う
 - (3) 報道の事件を踏まえた、今後の市の対応について伺う

16 吉坂豊 公明党

- 1 令和2年度以降発行予定の防災マップ改訂版について
 - (1) 新基準での洪水ハザードマップ作成を求められているが、当市の現在の取り組みについて伺う
 - (2) マイ・タイムラインを新たに掲載できないか
- 2 東近江市避難行動要支援者避難支援プランについて
 - (1) 名簿登録に係わる意向調査書の未回答者の掌握と対応、そして返信率の向上につなげる対応と考えを伺う
 - (2) 意向調査書へ移動手段の質問項目を新たに設けることができないか伺う
 - (3) 市からの自治会・自主防災組織に個別計画の策定までの働きかけが必要と考えるが、市の見解を伺う
 - (4) 防災士育成講座への補助金について伺う

17 竹内典子 公明党

- 1 多胎児育児への支援について
 - (1) 多胎児妊婦への支援は
 - (2) 多胎育児家庭への支援は
 - (3) 相談体制は整っているか
 - (4) 経済的支援は
 - (5) 多胎育児経験者をピアサポーターとして育成し、支援に協力をしてもらおう考えは
 - (6) 情報提供のためのリーフレットを作成する考えは

- (1) 財産管理や契約をすることに不安を感じた時の相談体制は整っているか
- (2) 成年後見制度の専門相談窓口を設置する考えは
- (3) 成年後見人となった親族などをサポートする体制は整っているか
- (4) 「みらいノート」をもっと周知する必要があると思うが、市の考えは
- (5) 市民後見人の養成について、市の考えは

18 廣田耕康 日本共産党議員団

1 年々強まる大災害から命とくらしを守るために

- (1) 台風や豪雨対策への対応について問う
- (2) 越水による堤防決壊やバックウォーターは東近江市では発生しないかを問う
- (3) 越水による決壊を少なくするためには、河床の浚渫や河川の草木の除去が急務であるが、市の見解を問う
- (4) 越水から堤防を守るための対策について問う
- (5) ハザードマップの徹底や日常的な訓練について問う
- (6) 防災情報告知システムの戸別受信機の普及状況と全戸設置への対策を問う
- (7) 台風15号並の強風に市内の鉄塔は耐えられるかを問う
- (8) 災害による電源喪失時における電源確保について問う
- (9) 地球温暖化防止について市長の見解を問う
- (10) 企業立地の目玉施策に「再生可能エネルギー普及促進のまち」を据えることについて市長の見解を問う

2 保育士の充実を

- (1) 保育士等の状況と対策を問う
- (2) 保育士の増員について問う
- (3) 正規職員と臨時職員の割合について問う
- (4) 保育の無償化に伴う影響と対策について問う
- (5) 保育士の給料の改善について問う

3 指定管理と業務委託について

- (1) 指定管理者に対してどのような指示やチェックがされているのかを問う
- (2) 市、指定管理部分の東近江市地域振興事業団の正規労働者数と非正規労働者数を問う
- (3) 道路施設小規模修繕業務と建設業法について問う
- (4) 道の駅奥永源寺溪流の里ゴミ搬出業務委託について問う
- (5) 維持補修用資材運搬業務について問う

19 山中一志 日本共産党議員団

1 国民健康保険の今後の対応について

- (1) 令和2年度の国民健康保険料について
 - ア 保険料についての考えは
 - イ 最終決定までの過程は
- (2) 第2期滋賀県国民健康保険運営方針の策定について
 - ア 保険料水準の統一についての考えは
 - イ 法定外繰入についての考えは
 - ウ 情報提供についての考えは

2 組織改革後の現状について

- (1) 保険年金課と保険料課の状況は
- (2) 保健センター機能ハピネスへの保健師集約後の状況について
- (3) 各支所保健師の窓口の来客数と今後の考えは

3 会計年度任用職員について

- (1) 雇用形態の区分毎の人員数は
- (2) 任用根拠の適正化で、どういった形に移行するのか
- (3) どのような制度設計ができたのか
- (4) 募集された職員の処遇や財政措置はどう変わるのか

4 市営住宅について

- (1) 現在の住宅戸数及び入居戸数は
- (2) 条件別戸数について
 - ア 単身入居ができる住宅戸数及び入居戸数は
 - イ 身体障がい者専用公営住宅の戸数についての考えは
 - ウ 借上公営住宅の戸数は
- (3) 住宅戸数は充足しているか
- (4) 再生可能エネルギー発電設備の導入についてその進捗は

20 田郷 正 日本共産党議員団

1 蒲生医療センターへの指定管理者制度導入について

- (1) いつ、誰と誰が協議し、合意したのか問う
- (2) 「地域医療再生計画」の総括はできているのか市の考えを問う
- (3) 余りにも拙速すぎるスケジュールに感じるが急がなければいけない理由を問う
- (4) 指定管理者制度導入に係る以下の問題点について問う
 - ア 高額な施設建設や、財政負担が必要になり赤字解消にならないと考えるがいかがか
 - イ 運営費用と職員数の削減ではないか
 - ウ 公共施設職員としての自覚や専門性が身につかないと思われるがいかがか
 - エ 住民や議会のチェック機能が後退すると思われるがいかがか
- (5) 「仕様書」や「計画書」について以下の疑問点を問う
 - ア 地域医療の現状は守られるか
 - イ 設備や医療機器は市の負担か
 - ウ 赤字解消にならないのではないか
 - エ 災害時の公的医療機関として後退しないのか
 - オ 採算が採れるのか
 - カ 誰のための指定管理者制度導入か

2 教員への「単年度変形労働時間制」導入について

- (1) 教員への単年度変形労働時間制の導入をすべきでないと考えているが、市の考えを問う